

平成18年7月発行

東京滝川会だより

臨時号

<事務局>滝川市大町 1 丁目 2 番 15 号

滝川市経済部商工労働課

TEL 0125-23-2716 FAX 0125-23-5839

E-mail kougyou@city.takikawa.hokkaido.jp

URL http://www.city.takikawa.hokkaido.jp

新役員決定

高宮行男会長、藤森功副会長の辞任に伴い、平成18年度第1回東京滝川会役員会にて、新たに会長として大川浩氏、副会長として増田聰允氏が選任されました。東京滝川会会則第9条第2項に「会長及び副会長は、役員会で選任し、総会の承認を得る。」とありますので、5月17日書面にて臨時総会を開催し過半数の承認を得ましたので、東京滝川会会長に大川浩氏、副会長に増田聰允氏に決定いたしました。

東京滝川会役員名簿

会長		副会長		理事	
大川 浩	玉置 和宏	増田 聰允	上田 英貴	岡本 光史	栗原 茂実
				河野 正康	田島 良子
				田湯 智康	照井 進一
				中野 鎌太郎	
理事		監事		事務局次長	
藤澤 佳子	本田 征子	前 郁夫	前田 博夫	溝口 勲	森谷 正三
				菅原 務	稲垣 邦夫
				中嶋 康雄	吉井 裕視

また、同時に、高宮行男氏が名誉会長に、藤森功氏が顧問として任命されました。



大川 浩
株式会社関東コーワ
代表取締役
大連出身 70 歳
神奈川県平塚市在住
趣味は、ゴルフ、小唄、
絵画制作、囲碁と多彩。

滝川の思い出は、空知太スキー場でよく滑り、そこで食べた豚汁の味は忘れられないとのこと。

新会長に聞く

大川 浩氏に東京滝川会会長就任にあたり、ご自身のこと、今後の抱負について、お話を伺いました。

「ご出身と滝川との関わりについてお聞かせください」

昭和11年、中国の大連で6人兄弟の一番上として生まれました。当時は満州国でしたが、父がその人造石油製造工場に勤務していました。昭和16年12月太平洋戦争が始まる何日前に父が滝川市の人造石油製造工場に転勤になったために5歳の

時、滝川に移りました。その後、第一小学校、江陵中学校、高校は滝川西高校に入りましたが、3年の時に滝川高校になったため第1期卒業生になりました。

滝川高校卒業後についてお聞かせください

人石が倒産したため、昭和30年、高校卒業と同時に一家8人で父の出身地の横浜（石川町）に移りました。三機工業の取引会社で社長が滝川出身者の鈴木工事に就職して10年働いたが、同じ会社だった旧制滝川中学卒業で6歳年長の池田氏が現会社を昭和37年に創業し、請われて昭和39年オリンピックの年に入社しました。平成元年池田社長が亡くなったため社長を引き継ぎ現在に至っています。

現在のお仕事についてお聞かせください

最初は三機工業の下請けでベルトコンベアの設定が主な仕事。旧羽田空港の荷物が回るベルトコンベアを設置しました。その後、設備のメンテナンスを始め業務の中心になっていきます。羽田空港、成田空港第1ターミナルの空調設備メンテナンスと羽田空港出発ロビーの清掃、東京大学などのほか各所で業務を行なっています。社員は500人で年商が

委員長 今村清子

それらキッズキャンプは、これからの滝川市にとって非常に大事な取り組み。自分のロータリークラブに松本事務局長を招いて講演していただきました。実現に向け自分

[illegible]

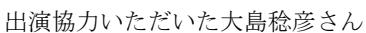
新会長としての抱負をお願いします。

「ふるさと滝川」に貢献することが目標と

思っています。しかし、現在は会員が減少傾向にあるので、まず会員を増やすことに主眼を置きたい。現在の集まりは半分が会議やらスピーチやらで終わつてしまい、懇親の時間が短く楽しくない。これだと新入会した人が参加しても1回で来なくなる。どうしたら楽しくなるのか方法は難しいが事務局を交え考えていきたい。そして、各年齢の同期会で入会していただき、1次会を全員一緒に開催し、2次会から別々にするような楽しい会にしていきたい。何をするにしても会員は多いほうがよい。偉大な高宮会長の後任ということで責任の重大さを感じますが皆さんのご支援ご協力により東京滝川会を盛り上げていく覚悟です。よろしくお願いします。

お国自慢の旅コーナー」でジンギスカンを取り上げた時に大島稔彦さん（アステラス製薬監査部長）に出演をお願いし3月20日に収録、5月21日に放映されました。く

く滝川関係の出演者は5人と言われ、滝川高校の軟式テニス部の1年後輩の塗師君、同期の平松さん、同期の田島さんのご主人とその知人の5人で行了きました。事前に事務局からジンギスカンの資料をいただき勉強



したのですが、当日、席取りが悪く小樽関係者にばかり話題が振られなかなかコメントができません

でした。滝川をPRしようと勇んで参加したのですが残念です。氷川きよしのコーナーだと思っていたなかったので、本人がいたのでびっくりしました。

くテレビ朝日で毎週日曜日 18 時 56 分から放映している「旅の香り」の「氷川きよしの

　　「ご出身と滝川との関わりについてお聞かせください。」

大島稔彦さん
TV出演後日談

昭和22年に砂川で5人兄弟の一番上として生まれました。父母とも砂川出身ですが、父は滝川中学、叔母が滝川高女を卒業しています。父の転勤で滝川に移り、明苑中学校、滝川高校と進みました。

中学では、朝早く行つて体育館で30分くらいバスケットをして遊んでいました。学校が終わったら駅の裏の機関区のグラウンドで野球をして遊びました。

高校時代は、軟式テニス部に所属しましたが部としては一番弱かつたはずです。でも予算に関しては「野球部は場所をとりすぎるのでつぶせ」とか何とか言いながらけっこう取っていましたね。仮装行列や雪中サッカーも忘れられない思い出です。残念ながら恋愛の思い出はなかったです。その後、北海道大学農学部に進み山之内製菓に就職しましたが、合併により現社名になりました。

滝川高校を昭和41年に卒業した同期とは、年に1〜2回は会っている。特に今年卒業して40年目の節目、30年目に20人ぐらいで伊豆に旅行したので今年も計画している。東京滝川会の理事をしている田島さんも同期で私を含め6人の幹事で月1回ぐらいは会って打ち合わせをしている。41年会は、卒業して15年目に始めてから現在まで続いています。

「東京滝川会にひとこと」

会員が少なくなっていると聞いていますが、年齢層が幅広いと価値観が違いますし難しいです。会社には滝川高校出身者がいますが集まることはないですし、大学の同窓会でも若い人は参加しないなど世代間の断絶があります。41年会では以前一の坂同窓会に集まり、2次会で同期会をしていました。このような形にしたら、ふるさと会と同期会が融合するのではないのでしょうか。

ふるさととは離れています。先日、日本経済新聞に載っていた「そらぶちキッズキャンプ」は成功してほしいですね。

滝川の味が 女優を育てた！

岩崎弘光さんは、滝川駅前で「駅前ラーメン」を経営し、その後千葉県八千代市で



本格派札幌ラーメン「パンケ」

「ラーメンパンケ」を経営している。長女がNHK朝の連続テレビ小説「ふたりっ子」で大人気

になった女優の岩崎ひろみさんと、店内にはポスターや雑誌の切抜きが貼られている。東京滝川会の小椋さんご紹介で訪問した。

「ご出身と滝川との関わりについてお聞かせください。」

私は砂川市で昭和17年5月12日に生まれました。今は廃校になりましたが江陽小学校を卒業し、砂中、砂川南高校と進みま



滝川の思い出を語る岩崎弘光さん

した。妻は、歌志内出身で砂川北高校出身です。高校卒業後北洋火薬に勤務していました

が、35年前に滝川駅前に20坪の「駅前ラーメン」をオープンしました。当時は、ラーメン店といえば「味軒」「珍珍」ぐらいで、繁盛しました。1日200食ぐらい出たのではないのでしょうか。3年半ぐらい商売を続けていたのですが、駅前再開発の話が持ち上がり店を隣の増田薬局に貸して昭和49年に千葉県八千代市に転居しました。昭和51

年にこの場所で「ラーメンパンケ」をはじめました。千葉県で本格的な札幌ラーメンは初めてではなかったでしょうか。ここで修行し



た者が何人も県内で出店しています。パンケは、志内川からとりま今は妻と二人暮ら

らし。ひろみは、今大阪で舞台に出ています。忙しいので家に帰ってくるのは少ないですね。

滝商一期会

昭和37年に滝川商業高等学校(現滝川西高)を卒業し、関東地区に居住している人たちの集まりが、去る4月8日(土)1時から東京銀座の「ほり川」において開催され、出席した河野正康理事から次のとおり報告がありました。

同期である泉野君(滝川市在住)が上京してくるのを機会に同期会を開催しようと



懐かしいメンバーが勢揃い

いう呼びかけに、当日は11名の同期の仲間が参加しました。
 滝商は、昭和34年に空知地区には少なかった商業実践高校を地元の有力者今野正義氏が資材を投げうつて、設立したもので、地元滝川はもちろん、近郊の市町村からも多くの入学生が集まりました。いわば、昭和37年卒は一期生です。
 卒業してから、すでに44年が経過し、かつての少年少女もすでに還暦を過ぎましたが、高校3年間の思い出は鮮明で当時を思い出しながら時間の経つのも忘れ語り合いました。
 最後に、東京滝川会の概要について同会の河野理事より説明があり、入会要請が行われました。

ふるさとからの玉手箱

お中元に滝川産品詰め合わせは、いかがですか！



①「ふるさと玉手箱」(おまけ付)

5,000円(送料・消費税込)

(すべて滝川で作られているものです)

◆とまとジュース 1本 (1ℓ)

(桃太郎とまと仕様で塩分控えめです。)

◆アカシアはちみつ 1本 (300g)

(滝川近郊で採取した天然はちみつです。)



◆氷雪乙女 2本 (りんごジュース 500ml)

(甘味料・防腐剤一切使用していないジュースです。)

◆りんごのワイン煮 1個 (225g)

(デザートに！冷やして食べると最高です。)



◆あずきジャム・黒豆ジャム 各1個 (250g)

(アイスクリームのトッピングにユニークなジャムを！)

②「金滴の100年記念酒」



大吟醸酒『百年』吟風

720ml

価格 5,000円(消費税・送料込)

※ただし代金引換になります。

吟風 精米歩合 40%

アルコール分 15.5度

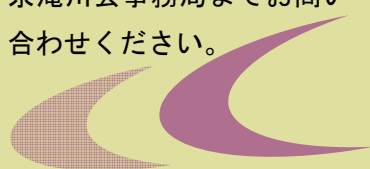
日本酒度 +4 (辛口)

酸度 1.1

お申し込み・お問合せは、東京滝川会事務局までご連絡ください。

有料広告募集中

東京滝川会だよりに広告を掲載してみませんか？
 掲載を希望される方は、東京滝川会事務局までお問い合わせください。



新規入会された方をご紹介します
 (H18年度入会順掲載)

棟方 範幸様 (滝川高校S54卒)
 小澤 伸之様 (滝川高校S54卒)
 大沢 忠則様 (滝川西高S49卒)
 今関 正己様 (滝川市との関わり)
 工藤 健 様 (滝川高校S58卒)
 田口 勝征様 (滝川市出身)

新規会員募集中

東京滝川会では、現在、会員を募集しております。
 首都圏在住で滝川市出身、市内学校卒業、以前市内で勤務されていた方など、滝川市に関わりのある方がいらっしゃいましたら、ご紹介ください。